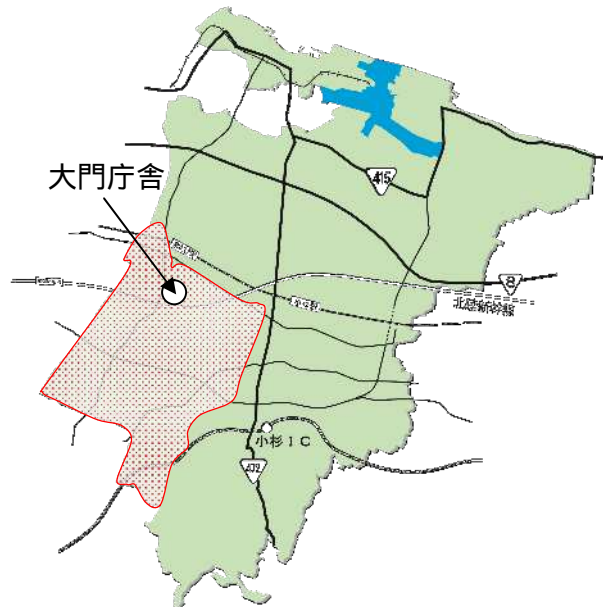


### 3 大門地域の概要と立地特性

#### 1) 対象エリア



関連計画における大門庁舎周辺地域の  
位置付け

資料 4 - 2 参照

新市建設計画（平成 17 年 1 月）

西部・地域拠点

中央・都市ゾーン

西部・田園ゾーン

総合計画（平成 20 年 3 月）

都市地域

都市計画マスタープラン（平成 22 年 3 月）

交流が盛んな、快適な住環境と、商・  
工業が共存できる活力あふれるまち

#### 2) 大門庁舎敷地・建物の概況

資料 4 - 2 参照



##### 庁舎敷地概要

敷地面積	17,759 m <sup>2</sup>
用途地域	第二種中高層 住居専用地域
東側市有地は、	第一種中高層 住居専用地域
容積率 / 建ぺい率	200% / 60%

##### 庁舎建物概要

昭和 57 年 5 月建築（29 年経過）  
鉄筋コンクリート造、地上 4 階建  
庁舎本館延床面積 3,756 m<sup>2</sup>

#### 3) 人口

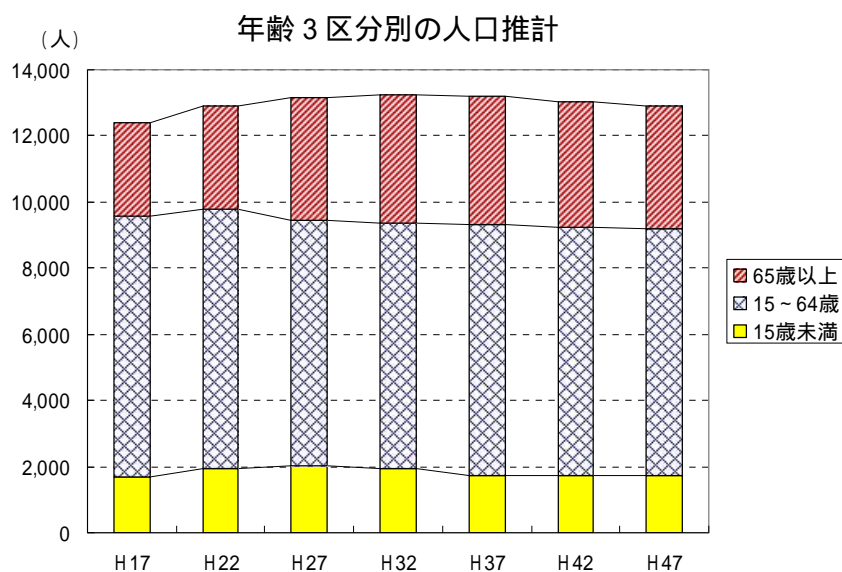
大門地域の人口は、平成 22 年現在で 12,887 人（市全体の 13.8%）、25 年後の平成 47 年では 12,894 人（同 16.8%）となり、ほぼ横ばいで推移すると見込まれる。

年齢 3 区分別で見ると、年少人口（15 歳未満人口）の割合は徐々に低下していくものの、平成 47 年で 13.4%と見込まれ、市全体の 10.7%に比べて高い。一方、平成 47 年の高齢化率（65 歳以上人口の割合）は、市全体の 32.6%に対し 28.8%で、他地域に比べて高齢化の進行は緩やかな傾向にある。

## 大門地域の人口推計

	人口(人)				割合(%)		
	人口総数	15歳未満	15～64歳	65歳以上	15歳未満	15～64歳	65歳以上
平成17年(2005年)	12,390 (94,209)	1,685 (13,537)	7,906 (60,847)	2,799 (19,803)	13.60 (14.37)	63.81 (64.6)	22.59 (21.03)
平成22年(2010年)	12,887 (93,588)	1,923 (13,315)	7,843 (57,654)	3,116 (22,399)	14.93 (14.26)	60.88 (61.75)	24.19 (23.99)
平成27年(2015年)	13,170 (91,594)	2,018 (12,081)	7,444 (53,203)	3,708 (26,310)	15.32 (13.19)	56.52 (58.09)	28.15 (28.72)
平成32年(2020年)	13,244 (88,589)	1,941 (10,595)	7,400 (50,667)	3,903 (27,327)	14.66 (11.96)	55.87 (57.19)	29.47 (30.85)
平成37年(2025年)	13,186 (85,030)	1,735 (9,216)	7,565 (48,904)	3,886 (26,910)	13.16 (10.84)	57.37 (57.51)	29.47 (31.65)
平成42年(2030年)	13,044 (81,044)	1,722 (8,629)	7,516 (46,506)	3,806 (25,909)	13.20 (10.65)	57.62 (57.38)	29.18 (31.97)
平成47年(2035年)	12,894 (76,744)	1,723 (8,176)	7,452 (43,571)	3,719 (24,997)	13.36 (10.65)	57.79 (56.77)	28.84 (32.57)

平成17年、22年は国勢調査人口。各年下段( )書きは市全体の数値



推計方法：平成22年国勢調査を基準とし、0～4歳人口は子ども女性比の仮定値によって推計し、5歳以上の年齢階級の人口はコーホート要因法を用いて推計した。

## 4) 事業所の状況

大門地域には599事業所があり、市全体(4,586事業所)の1割強で、それほど多くない。

業種別の構成比を市全体と比較すると、建設業が17.0%(市全体12.9%)となっており、高い割合となっている。

## 大門地域の事業所数（民営事業所）

	農林漁業	建設業	製造業	情報通信業	運輸業、郵便業	卸売業、小売業	金融業、保険業	不動産業、物品賃貸業	学術研究、専門・技術サービス業
大門地域 (構成比)	7 (1.2)	102 (17.0)	77 (12.9)	0 (0.0)	18 (3.0)	176 (29.4)	6 (1.0)	8 (1.3)	12 (2.0)
射水市 (構成比)	30 (0.7)	591 (12.9)	483 (10.5)	22 (0.5)	174 (3.8)	1,411 (30.8)	66 (1.4)	121 (2.6)	110 (2.4)

(つづき)

	宿泊業、飲食サービス業	生活関連サービス業、娯楽業	教育、学習支援業	医療、福祉	複合サービス業	サービス業（他に分類されないもの）	その他	合計
大門地域 (構成比)	37 (6.2)	44 (7.3)	20 (3.3)	31 (5.2)	11 (1.8)	47 (7.8)	3 (0.5)	599 (100.0)
射水市 (構成比)	390 (8.5)	386 (8.4)	150 (3.3)	236 (5.1)	53 (1.2)	354 (7.7)	9 (0.2)	4,586 (100.0)

資料：経済センサス 基礎調査（平成 21 年）より作成

## 5) 主要施設等の立地状況 資料 5 - 4、参考資料 4、参考資料 5 参照

庁舎隣には、射水消防署大門出張所が設置されている。

庁舎の周囲半径 500m以内には、大門小学校、大門総合体育館、二口コミュニティセンターが設置されているが、それほど多くの公共施設が集積している状況にはない。

大門庁舎は、このエリアの北端に近い場所に位置していることもあり、大島庁舎及びその周辺施設とは 2 km以内の距離にある。

## 6) 公共交通

大門庁舎から約 1.5 km北には、JR 北陸本線の越中大門駅が設置されている。

平成 24 年 10 月 1 日現在で、大門庁舎前を発着するコミュニティバスの路線はない。  
(冬期間運行する 1 路線のみ)

このエリアには、大門・大島地区内及び射水市民病院、JR 小杉駅南口、いみずのショッピングタウンアルビス前を運行エリアとするデマンドタクシーが運行されている。

JR 北陸本線の利用状況（平成 22 年度）

乗降人員	小杉駅		越中大門駅	
	年間計	1 日平均	年間計	1 日平均
	1,116,778 人	3,060 人	299,229 人	820 人

資料：平成 23 年度版射水市統計書

## 7) 利活用に関するこれまでの意見等

解体、売却、賃貸等も含め、民間活用の検討をしてほしい。

東側市有地（空き地）の一部をグラウンド等として活用してほしい。

### 3 - 1 大門庁舎跡地等の利活用の方向性